

From Yamanashi

JR 東日本輸送サービス労働組合
JTSU-E Yamanashi



輸送サービス労組 山梨支部 情報誌



Twitter 開設中！

@jtsue_yamanashi

2024.5.13 No.30

夏季手当の補給 みんなで議論しよう！

ゴールデンウィーク期間、安全・安心な輸送サービスの提供を担った全ての仲間の皆さん、お疲れさまでした！

4月26日～5月6日の計11日間、新幹線・在来線のご利用状況が前年比104%（中央本線 あずさ・かいじ等では前年比108%）と発表されました。

コロナ禍の規制緩和後、インバウンド化などによって収益が向上し、ご利用されるお客さまも多くなってきています。

また、私たちの生活は日に日に増す物価上昇によって、苦しい状況が続いています。そのためには、賃上げとともに手当の更なる支給が、社員・家族の幸福の実現につながると考えます。

4月30日に発表された年度末決算では単体営業利益は2,538億円（前年は909億円）、連結営業利益3,451億円（前年は1,406億円）でした。

株主への還元も行っていることから、私たち労働者にも夏季手当2.7ヶ月の補給を会社は行うべきです！



要求実現に向けて、

議論を深めていこう！



From Yamanashi

JR 東日本輸送サービス労働組合
JTSU-E Yamanashi



Twitter 開設中！

@jtsue_yamanashi

2024.3.25 No.27

会社に対して夏季手当の補給を求めました

輸送サービス労組は「2024年度賃金のベースアップ」「2024年度夏季手当」の会社回答に対して、3月15日に妥結しました。

しかし、多くの職場ではまだまだ不満の声があがっています。コロナ禍以降、業績の回復が出てきているのは事実であり、**2024年3月期の決算では好業績になることは確実と言えます**。これまでの苦労と我慢、明日へ頑張るための手当支給こそが社員・家族の幸福の実現につながることから、本日は会社に対して夏季手当の補給を求めました！

会社に対して要求した内容

- ・2024年3月期の期末決算での好業績に踏まえて、会社と妥結した夏季手当2.7ヶ月分に加えて、好業績反映分として、全社員一律に夏季手当を補うこと。支給額は当期純利益から株主配当を差し引いた額に15%を乗じた額とすること。

$$(\text{当期純利益} - \text{株主配当}) \times 15\% = \text{要求額 (補給額)}$$

- ・この回答は団体交渉による協議の進捗状況によって決定すること。



こちらのQRコードをアクセスしていただくと会社へ求めた（申し入れた）内容を閲覧できます。

（3月18日 本部申36号 「黒字化までの努力と好業績結果に踏まえ、真の笑顔と活気あふれる生活を実現し、明日への活力となる夏季手当補給を求める申し入れ」より）

会社は好業績に奮闘してきた組合員・社員に対して、
幸福・活力なるための手当を支給するべきだ！

